

いよいよ2学期が始まります。2学期もこれまで通り、様々な対策を行いながら授業を進めていきます。**感染力の強いデルタ株による感染拡大(クラスターの発生)が起きないように、今後も意識的に感染症予防対策へのご協力をお願いします。**

引き続き、以下の対策を行います。確認しましょう。

1. 毎朝の検温と健康観察の継続、マスク着用の徹底

- 登校前に体温を測り、健康観察シートへの記入および検温アプリへの入力をしましょう。
熱が37.5度以上または平熱より高い、風邪症状(咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害など。但し、鼻炎など基礎疾患の症状である場合を除く。)がある場合は自宅で休養してください。
- 飛沫感染予防の観点から、必ずマスクを着用し登校しましょう。また、**マスクなしでの会話が感染リスクを高めます。**その状況を絶対につくらないようにしましょう。

2. 登校後の体調不良

- 登校後、体調が悪くなった際はなるべく早く授業担当者または担任、学年室にいる職員へ申し出てください。その後、保護者へ連絡し早退します。体調不良者は保健室に荷物を持って移動し、迎えが来るまで待機します。

3. 発熱(37.5度以上)後の登校

- 緊急事態宣言中においては、**医療機関の受診の有無で対応が変わってきます。**
 - ◎**医療機関を受診した場合**：医師の指示、判断に従い、登校します。必要であればPCR検査を受け、その結果がでるまで自宅にて休養、または待機しましょう。(※PCR検査後の対応については「新型コロナウイルス感染症対応に関するフローチャート①」を確認してください)
 - ◎**医療機関を受診しなかった場合**：解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤を使用せずに、発熱や風邪症状の消失から72時間(3日間)は自宅にて休養または待機となります。
- ※緊急事態宣言解除後の対応については、後日変更等のお知らせをします。

4. ジャージ登校と水筒持参

- 熱中症予防のため、ジャージでの登校を継続します。
基本的には体育着上下またはクラスTシャツの着用になります。ノースリーブや短パンなど、華美な服装で登校しないようにお願いします。
- 感染予防のため、冷水機から直接水を飲むことは禁止です。
必ず水筒を持参してください。体育の授業を受ける際は水筒を必ず持って移動しましょう。

5. 教室等の換気 ※変更あり

- 教室の窓は5cm程度開け、扇風機を上向きに回し、常に換気をしましょう。
教室の左右の窓(黒板に向かって左右)はこれまで通り前方と後方の2カ所を5cm程度開け、外の空気が出入りできるようします。ただし、廊下の窓は空調機に負担がかかるため、開けないようにしましょう。(変更点!) 生徒用玄関や渡り廊下等の出入り口も完全に閉めましょう。

6. 手洗いと手指消毒、消毒作業

●感染症対策の基本は「手洗い」です。登校後や体育、その他外での活動を終えた際は必ず石けんで手を洗ってから入室してください。

また、教室移動の際は、教室の入口に置かれているアルコールで必ず消毒をしましょう。こまめに行うことで感染を予防することができます。

●1日1回教室等の消毒作業を継続します。

担任または清掃分担区域の先生の指示に従って必ず作業をしましょう。消毒は個人の机とイス、多くの人が触れる場所(ドアノブ、スイッチパネルなど)を中心に行いましょう。

みなさんの協力が必要です！！



7. 昼食時間の過ごし方

●緊急事態宣言が延長となったため、1学期に取り入れた昼食の取り方を継続します。

昼食は自分のクラスで、自分の机に座り、前を向いて食べましょう。(寂しいですが黙食で…)

マスクなしでの会話が感染リスクを高めます。その状況をつくらないよう、食べている間、マスクを外している間の会話は絶対に行わないようにしましょう。

おしゃべりや他の活動は昼食を食べ終え、マスクをしてから行ってください。

向かい合っただけの食事は絶対しないようにお願いします。

部活動生へ

部活動の時間にマスクを外すことが多くあり、感染リスクの危険が高まる場面がでてきます。そこで、以下の点に注意し、活動が継続できるよう協力をお願いします。

自分のために
みんなのために



1. ソーシャルディスタンスの確保

●ミーティングや部員同士でマスクなしの会話を行う際は、1m以上(できれば2m以上)の距離を確保し、会話をしましょう。

練習場所への移動、待機中、活動準備中もマスクを着用します。可能な範囲でミーティング中もマスクをしましょう。(熱中症対策が優先です。マスクの着用は状況をみて判断しましょう。)

2. 給水ボトルの回し飲みは厳禁。部内で共有する物をできるだけつくらない

●給水ボトルの回し飲みは感染拡大を引き起こします。引き続き、共有のボトルを使用した給水は禁止とします。各自で水筒等を準備し、水分補給を行ってください。

●タオル等の共有はしないこと。その他の道具についてはできるだけ共有を避けること。共有が必要な際は手指消毒や道具の消毒を行う等、感染予防対策をした上で使用しましょう。

3. 部室の利用は少人数で、短時間

●部室内において3密(密集・密接・密閉)ができないようにしましょう。

部室内に同時に入る人数は4人程度、時間は15分以内で着替えや活動準備、片付け等を済ませ退室しましょう。着替えについては体育館やプールの更衣室も利用し、密を避けましょう。

また、活動を終わったらすみやかに帰宅するようにしましょう。